
完全版
「コイツのSEX、ドSすぎっ…！」
終電前、絶倫同期の激しめピストン
1
OUMA
ドS同期と深夜のオフィスSEX
エロマニガ島




というわけで
パァァァ
私 結婚して
幸せになり
まーす！
ピシッ
ずぅ…
本当に短い間
でしたけど
今までお世話に
なりました
また寿退社…
今どき
そんなに続く？
大卒2年目でって…
それより増員も
無しってこっちの
負担が増える
ばっかりじゃない
…!!


また残業かぁ…
あの取引先には
ミスできないし
私がやらないと…
……
カタ
カタ
カタ
カタ
あーもう
全然終わらないっ!!
今日はノー残業デーの
はずなのにぃー
ヨロ…
ガッツリ残業
しちゃってるし
名ばかり
ノー残業デー
ですかぁ…
そう愚痴るなよ
成瀬(なるせ)…さっさと
終わらせようぜ…


そうだけど…はぁ…
でも瑞樹がうちの部署に来てくれて助かるわー
数少ない同期だし気軽に色々お願い出来るしさ
でもバイヤーに拘ってたよね？よかったの…？
…あぁまあ…ね
あれ？地雷踏んじゃった
ヤバッ…
仕事しよっ
早く終わらせて帰って一杯やろっと…
イカン イカンッ


ス…
ハア…
カタ
カタ
カタ
…って私は
おじさんか…
えっ 消灯!?
もうそんな時間か…
はぁ…
スッ
カタ
カタ
カタ


早く飲みたいけど
もう少し
かかるなぁ…
ｶﾀｯ
ｶﾀｯ
ピタッ
スッ
!!
何！
ビクッ
ほら
えっ？
ビール？
こんなの
どこから？
この前 懇親会
あったろ？
その残りを冷蔵庫に
隠しといたんだよ
スッ
おぉ！
さっすが！
仕事ができるねぇ


じゃあ
せっかくなんで
飲んじゃいますか！
…でさぁ
せっかく仕事が
出来る様になって
きてこれからって
時に！
寿退社って…
ありえないでしょ
そりゃ結婚
するなとは
言わないけど
さぁ…
辞めなくても
良くない!?
今どき！
そりゃ
私だって昔は恋愛
中心で寿退社を
考えたことも
あるけどさ…
まぁ 相手が
結婚してたん
だけど…
ボソッ
とにかく私は
その時に決めたの！
社内恋愛は
もうしないって！
しばらく恋愛は
いいかなぁー
目指せキャリア
アップ！
ゴクッ
…なーんて
言ってたら
このまま
干からびて
いくのかな？


まいーんじゃない
気の向くままで
セックスしなくても
死にはしないんだから
は？
セックスは
したいわよ！
恋愛と
セックスは別！
別なの！
へー
大人だね…
何よ私が
大人じゃ
ないみたいに
フッ


?
スッ
どうしたの？
ビールなくなったの。
クイッ
じゃあ俺としてみる？
へ…？
!!
スッ


んっ
んっ
んっ
チュッ
レロ
レロ
ムチュ
ムチュ
チュッ
え…なにこれ…
ちょっと
待って！
ななな…
いきなり何…
ドキ
ドキッ
ズ
なんで
こんなこと…
ちょっと
待って…
ポヘッ


ドキ
ドキ
酔ってるの？
冗談はやめて…
お前が
無防備に
してるから…
クニッ
ガッ
ガバッ
ちょ…
やめ…！
あっ
あん
クニッ
ひゃっ!?
クリッ


待って瑞樹…!!
だめだって…
んっ
あっ
グニ
グニ
ヴヴン
ヴヴン
ヴヴッ
うそ…瑞樹と
こんな事…
しかも社内で…
興奮する
成瀬とここで
こんな事
するなんて
ん!?
グニッ
グニッ
シュッ
スル
スル


バッ
クルッ
あっ
だめっ…これ以上しちゃうなんて本当にシャレにならないからっ！
グニッ
んっ
ほっ…ほら二人とも飲みすぎちゃったみたいだし…きょっ 今日はもう帰ろっか…
クルッ
こっちはその気になってるけど…
ね…
本当に帰る…？
プチッ


ビクッ!!
ここ感じてるじゃん…
なばか…
ビクッ
ビクッ
クチュ
クチュ
本当の事だろ?
クンッ
ペロッ
ビクッ
ちちが
んそんな…あ!
クチュ
クチュ
レロ
レロ
グイッ
素直じゃないなぁ


暗いけど
濡れて光ってる
のがみえるよ…
グイッ
み、見ない
で…っ
ズッ
ズリ
んっ
んっ
んんっ
クリ
クリ
ズチュ
ズチュ
ビクッ
ビクッ
クチュ
んっ
!!
ズンッ


やばっ！
会社でこんな
…ん
…恥ずかしいけど…
き…もち…いい！
ん…っ
ん…ー
ん…んっ!!
もういっちゃったの？


バカ…
本当に
何考えてるの
信じられ
ない…
ちょっ
まって…！
うそ…！
だめ!!
やば…
なんだこれ
めちゃくちゃ
恥ずかしい…
ドキ
ドキ
酔ってるとは
いえ何してんだ
私…
えっ
？
ガチャ
ガチャ
グイッ
ビクッ
ああ！


ちょっ！
あっ…
まって…っ
ズッ
ズッ
ズッ
ん…誰か
残ってたら
どうするの…?!
ガリ
ガリ
ズッ
ズッ
…
こんな社内…
誰も
こないって…
でも…声
出すなよ…
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ん…ん!!


ガク
こんな状況で声出すなって…
ガク
そ…そんな無理だよ…
ズッ
んんっ
ズッ
ズッ
クニッ
クリ
クニッ
クリ
こんなとこ見られたら二人そろってクビだよな…
ズッ
ふざけないで…んっあ！やめ…て
ズッ
そういわれてもなぁ…
ズッ
ズッ


止まらないんだ…っ
んんっ
ズッ
ビクッ
あ
あ
ズッ
やば…
本当…これ…
だめ…
ビクッ
ビクッ
成瀬…
感じやすいんだな…
ズッ
ズッ
ズッ

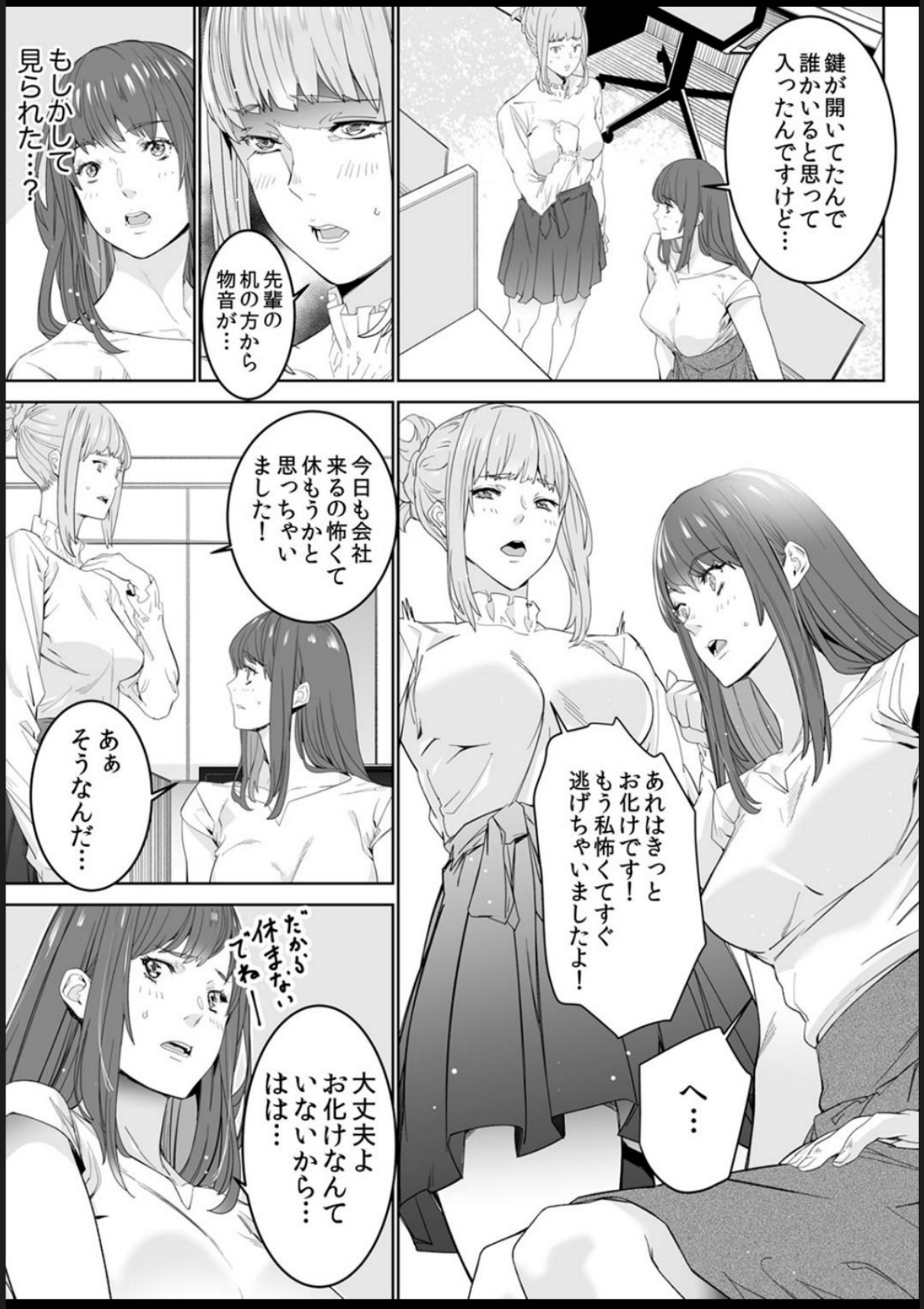

どうした成瀬…
クイッ
セックスはしたいって…俺とじゃ嫌か？
さっき言ってただろ…
？
そ、それは…
気持ちよくない…？
嫌とかそういうんじゃなくて…
クスッ
ぬっ
グッ


体は素直だな…
ヒクヒクしてどんどん溢れてきてるよ
あ
んっ
ズッ
んっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
すご…っなにこれ…！
やばっ成瀬…
俺…もう出そうっ

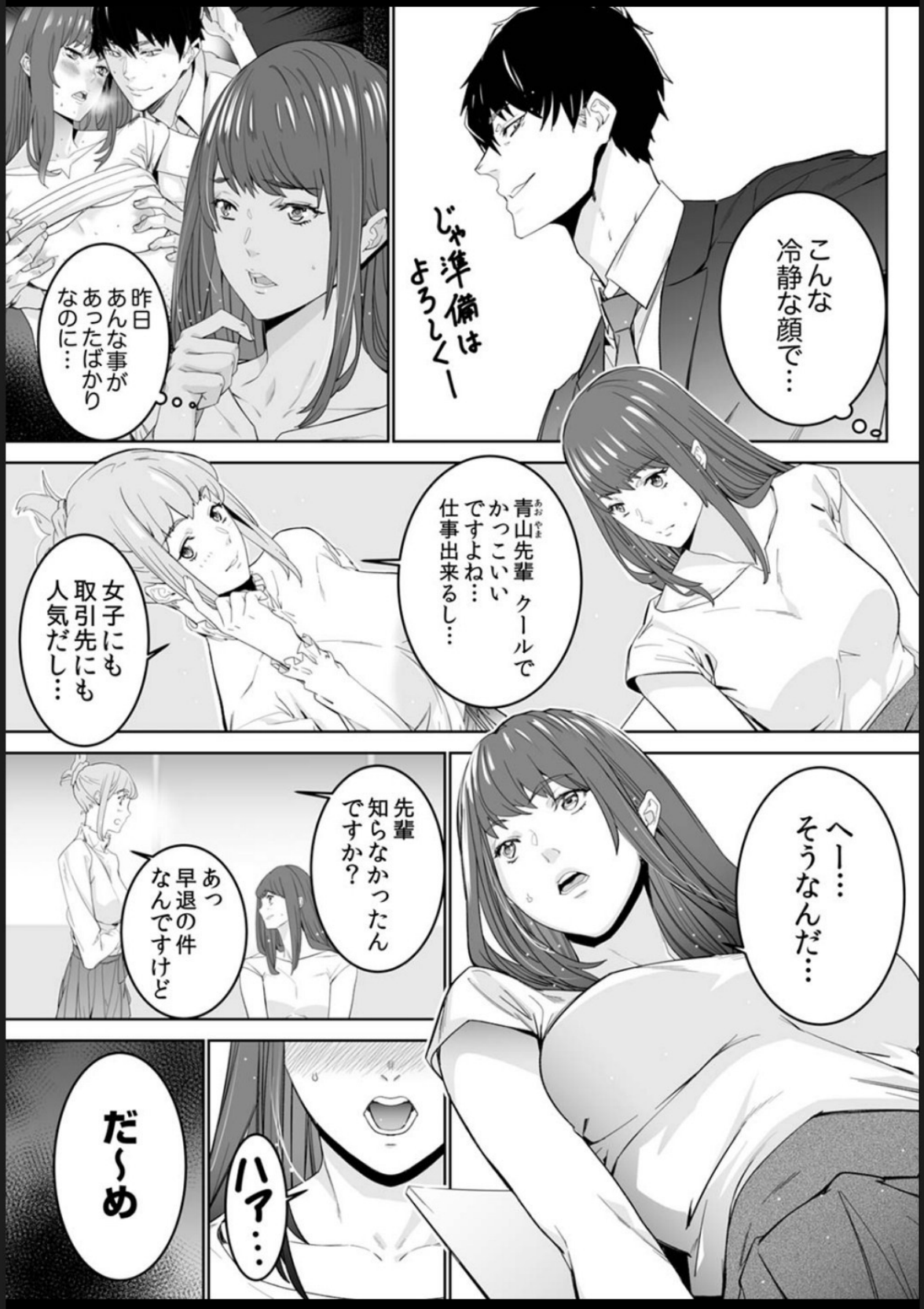

ビクン
ズッ
くっ！
んあっ
ズッ
あっ
ズッ
あ
ズッ
ズッ
ハア…
ハア…
ハア…
ばか…
ハア…
ビクッ
チュポン

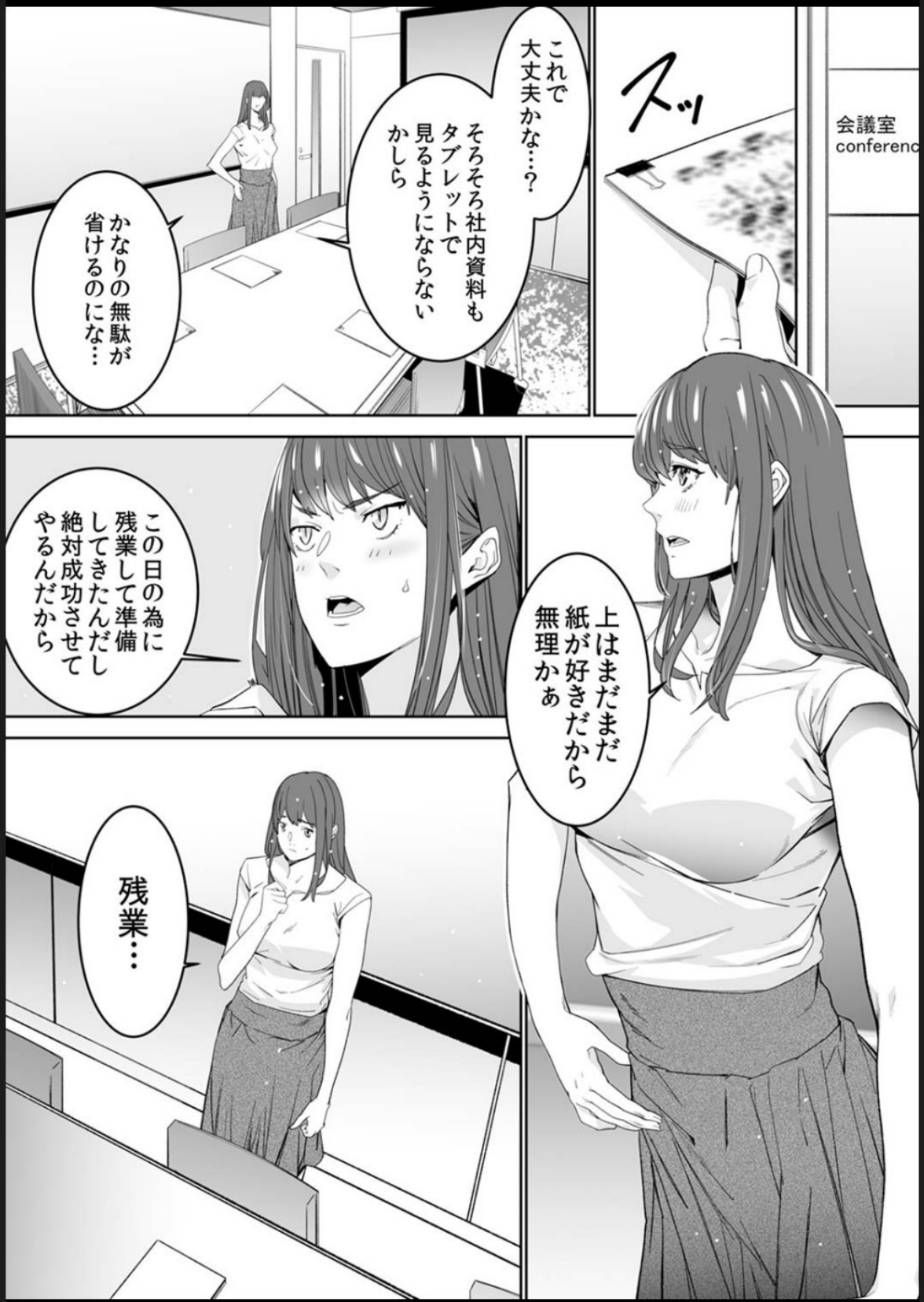

あれ…？
カギ開いてる…
まだ誰か残ってる
のかな？
!!
ガチャ
お疲れ様
ですー…
すみません
忘れ物取りに
来たんですけど
閉め忘れ…？
そんな事
ないよね…
変だな
人がいたと
思ったんだ
けど…
早く
帰ろっと…
ほっ…
あれ？
誰もいない…？
シーーン…

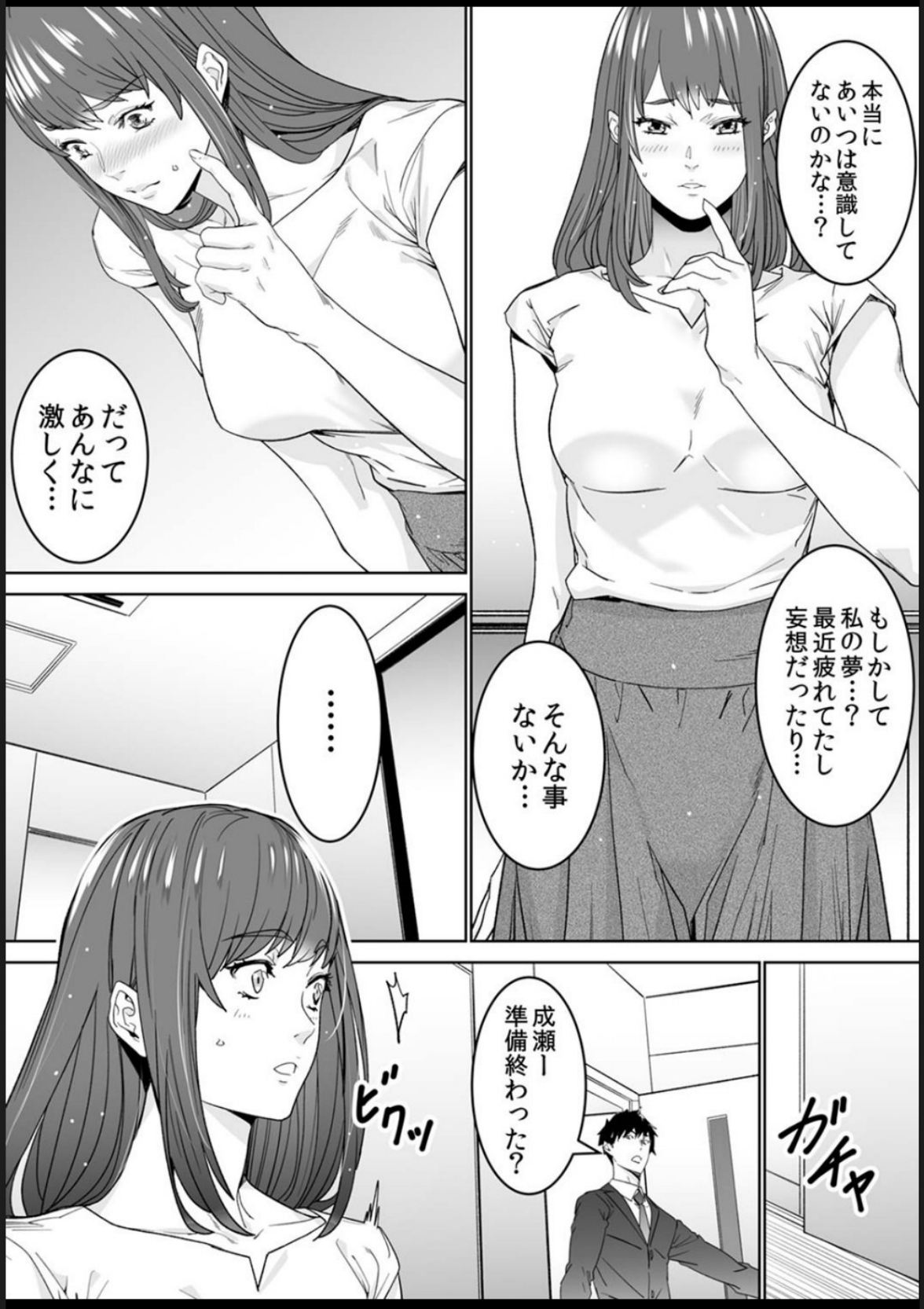

ハア…
昨日の瑞樹との事…本当だったんだろうか…
……
だめだめ…仕事しなきゃ…
センパーイ!!
おはよう…橘さんもう少し早く出勤…
聞いてくださいよ!
昨日 忘れ物を取りに会社に戻ってきたんですけど…
えっ!
ドキッ


鍵が開いてたんで
誰かいると思って
入ったんですけど…
先輩の
机の方から
物音が…
もしかして
見られた…?
へ…
あれはきっと
お化けです!
もう私怖くてすぐ
逃げちゃいましたよ!
大丈夫よ
お化けなんて
いないから…
はは…
だから休まないのよ…
今日も会社
来るの怖くて
休もうかと
思っちゃいました!
あぁ
そうなんだ…

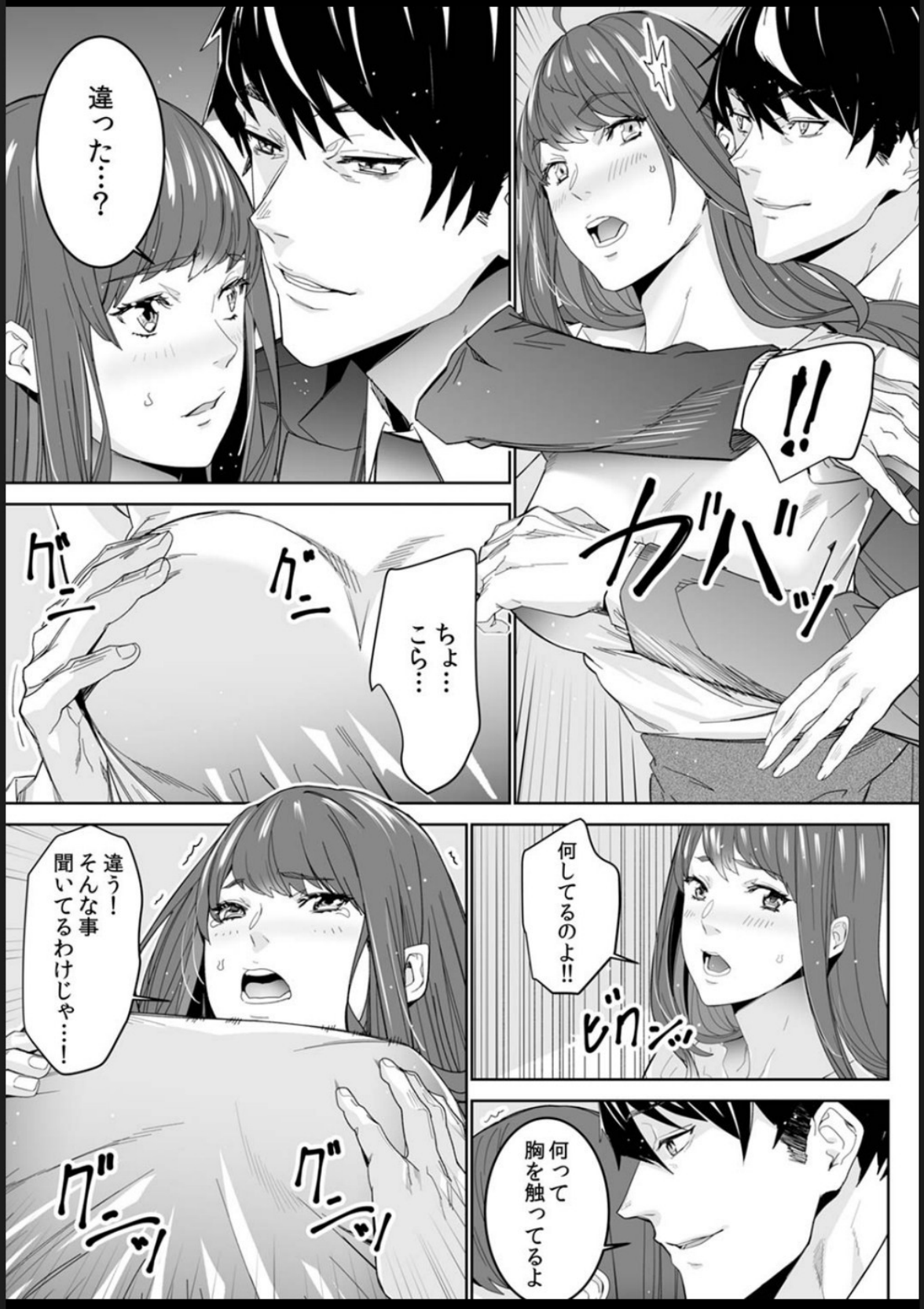

えーでも
暗くなると
怖いです…
やっぱり今日は
早退したいん
ですけど
…なるはやで…
そう言わずに
がんばろうねー
このくそ忙しい
時に何言て…
成瀬ー
これ午後の会議の
資料な…
ここ置いとくから
よろしく
あ ありがとう
こっちは
どぎまぎしてるのに
どうしてこいつは
普通なのよ!!
。。


こんな
冷静な顔で…
じゃ準備はよろしくー
昨日
あんな事が
あったばかり
なのに…
青山先輩 クールで
かっこいい
ですよね…
仕事出来るし…
女子にも
取引先にも
人気だし…
へー…
そうなんだ…
先輩
知らなかったん
ですか?
あっ
早退の件
なんですけど
ハア…
だ〜め


会議室
conferenc
スッ
これで大丈夫かな…？
そろそろ社内資料もタブレットで見るようにならないかしら
かなりの無駄が省けるのにな…
上はまだまだ紙が好きだから無理かぁ
この日の為に残業してきたんだし絶対成功させてやるんだから
残業…


本当にあいつは意識してないのかな…？
もしかして私の夢…？最近疲れてたし妄想だったり…
そんな事ないか…
だってあんなに激しく…
……
ビクッ
成瀬ー準備終わった？
ガチャ

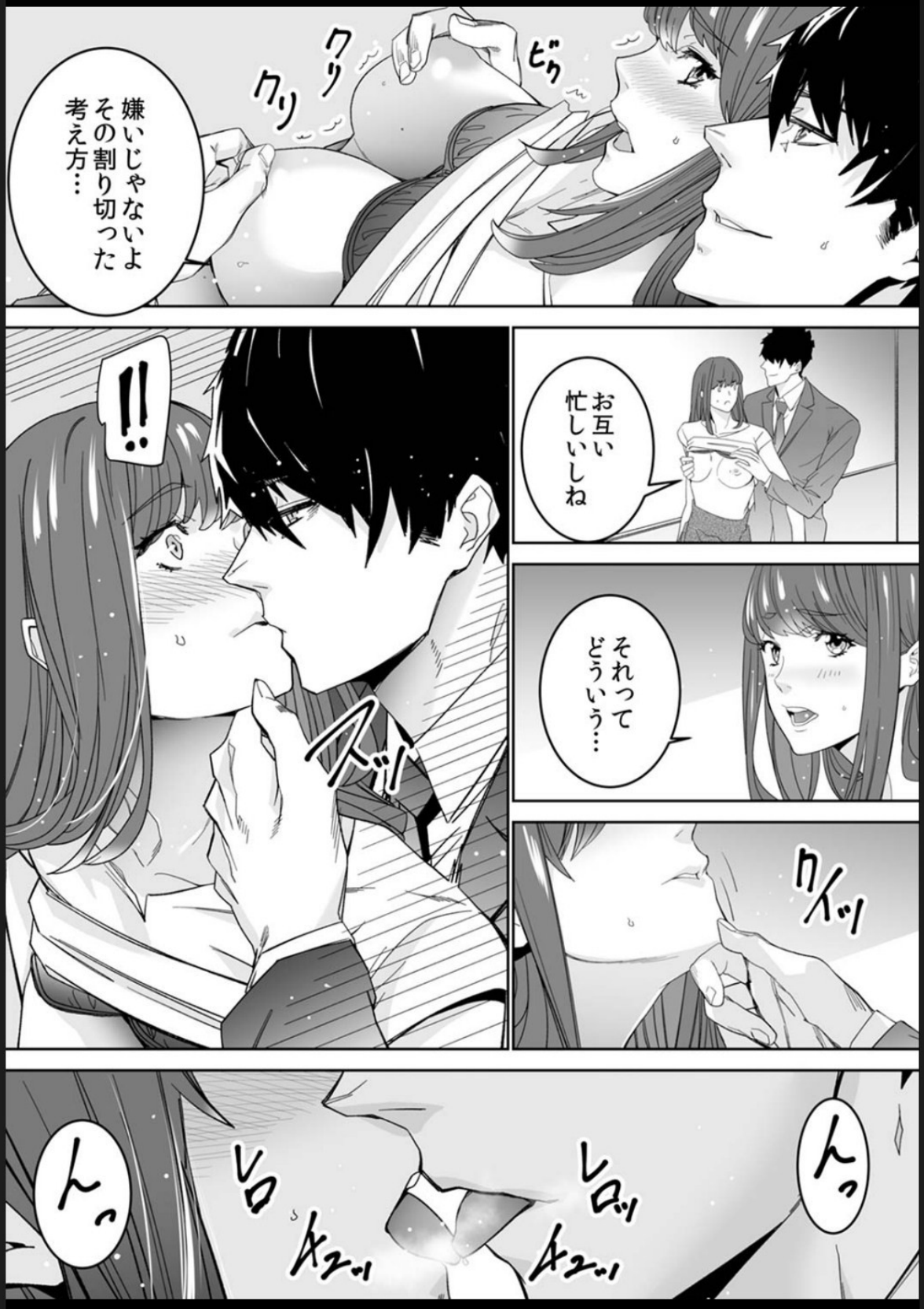

瑞樹…
どうしたそんなに驚いて…
そ そんな事ないわよ…
ふーん…
スッ
なによ…
いや俺はてっきり昨日の事でも考えてたのかと思ったんだけど…
うっ
えっ…！昨日の…


違った…？
!!
カバッ
ちょ…
こら…
グニ
グニ
何してるのよ!!
ビクン
違う！
そんな事
聞いてるわけじゃ…！
グニッ
グニッ
何って
胸を触ってるよ


馬鹿
こんなとこで
何…ちょ
きゃっ！
グニ
意外と
胸あるのな…
もう…
ふざけないで…
怒るわよ…
あ
もう…
ほんとに
やめてってば…
グニッ
グニッ
キャッ
グッ
クスッ


ビクッ
あっ！
誰かくる
って…
そうじゃ
ないって…
何考えてるのよ
何だと
思う…？
いま昼で
出払ってるから
大丈夫だよ
質問に質問で
返さないでよ
私 社内の人
とはもう
恋愛しないん
だから…


もう…？
……
むー…
嫌なとこついてきて…
恋愛とSEXは…別でしょ？
スッ
クニ
クニ
あっ
あっ
ペロ
グニッ
グッ
んっ
グイッ
これはSEX…恋愛じゃない方…


クリ
クリ
ビク
嫌いじゃないよ
その割り切った
考え方…
!!
ズッ
お互い
忙しいしね
それって
どういう…
クイッ
レロ
んっ
レロッ
んっ


んっ
クリ
グッ
クチュッ
クチュパッ
んっ
クリ
んっ
ビク
ビクッ
レロ
レロ
ぬっ
恋愛じゃないって…どういう事？
やば…興奮してきた…
ペロッ
それって体だけの関係を望んでる…？
ガタッ


え…っ ちょ
待って待って!
お 落ち着いて
本当にやばいって
もうすぐ会議だし
皆 集まって
きちゃうって…
どういう
ことなの…
瑞樹…
クイッ
!!
成瀬こそ
落ち着けって
まだお昼に
なったばかり
だから大丈夫
だって…
クイッ
…すごい
濡れてる…
や…
みないでっ!


やっぱり明るいと恥ずかしい？昨日は暗くてお互い見えなかったしな
ズルッ
あっ…すげーきれいな色してる…
クイッ
ばばかそんなにじっくりみないで…！
より濡れてきたけど見られて感じてる？
ジワッ
舐めたらどうなるかな？
ジュル…
ヒクッ
チュプッ
ビクッ
チュプッ
んあっ!!


何これ…やば…
なんか今までにないくらい感じる…
私…この状況に興奮しちゃってる…？
会社でこんな事…私…
だめだ考えると余計キュンキュンしてきた…声でちゃう…
違う…私はこんなんじゃ…会社でこんな事しちゃだめだって…
さすがにそんなに声出したら気付かれるぞ


んっ
そんなこと
言われたって…
あっ
ビクッ
チュプッ
んあっ
チュパッ
ビクッ
そんなに
気持ち
いいんだ…
…ばか…
ビクン
ワイヤ
？
ワイヤ
クスッ
これ以上のこと
したらどうなる…？
ハア
ハア…
スッ
口押さえ
とけよ…
クッ


へっちょっ
ウソ…
クイッ
本気…？
こんな時間に
社内で…
いやいや…
だめでしょ…
ビクッ
ツンッ
本当に…？
どうして
すぐに否定
しないのよ
私…
え…
ももちろん…
ビク
グリ
ビクッ
グリ
これじゃ
期待してる
みたいじゃ
ない…
グリ
あっ
グリ
期待してなんか
…ない…はず…
私…
あ
グリ
あ
グリ


こいつ…
成瀬…
…どう？
欲しくなっちゃった？
ビクッ
ビクッ
ビクッ
かはっ
あっ!!
ビクン
ズッ
ズッ
ドS!!
あっ…
すげートロトロ…
我慢してたのな
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ


ズッ
ズッ
あっんっ
やっんっ
ビクン
ズッ
グッ
ズッ
ズッ
あっ
ズッ
ズッ
ああ
ズッ
ギシッ
あっ
ズッ
ギシッ
ヤバイ
ヤバイ…！
なにこれ…！
んっ
グニ
グニッ
ズッ
ズッ

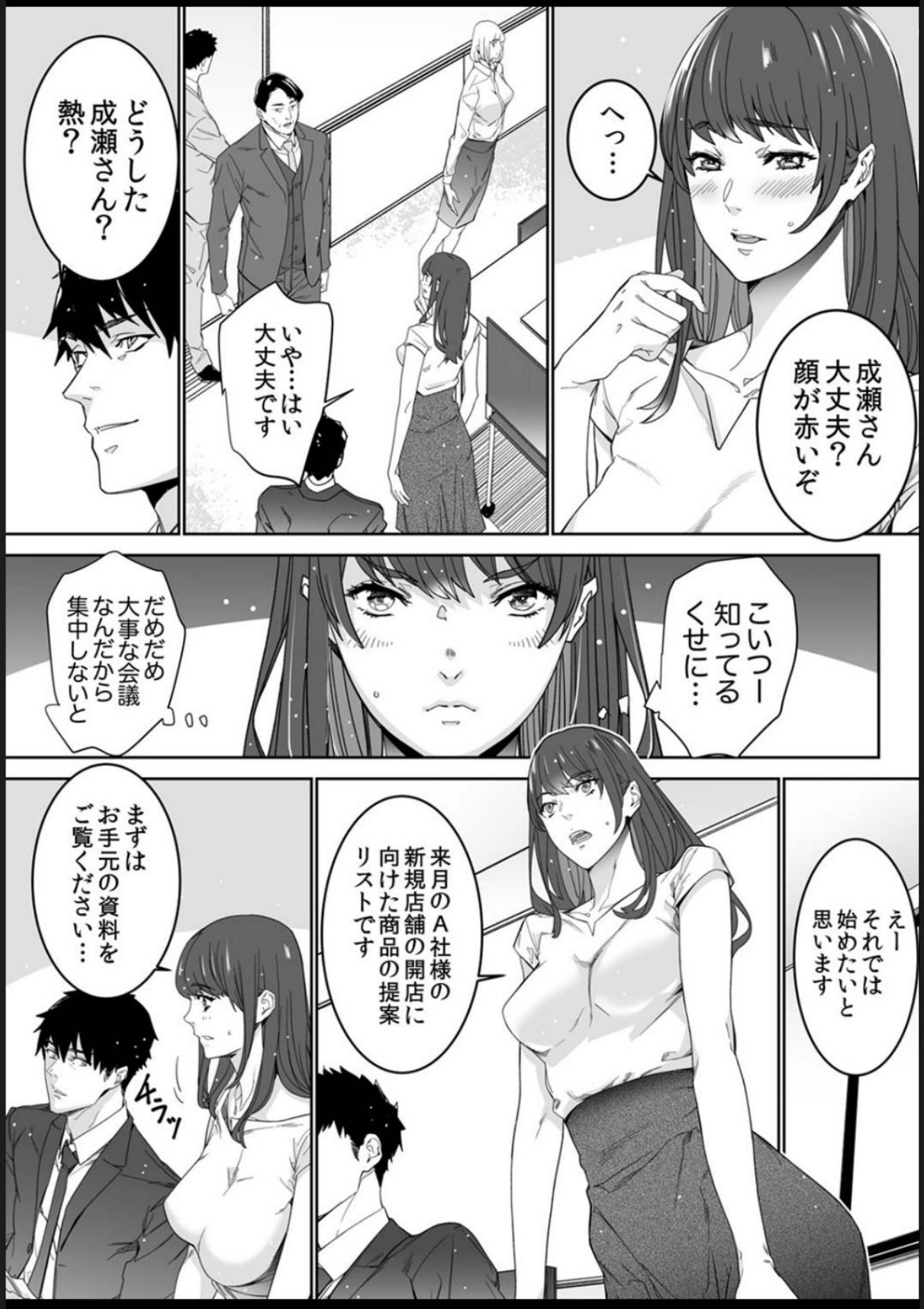

舌だして…
ズッ
ズッ
レロ…
レロ…
ムチュ
ムチュ
ムチュパ
頭が真っ白になってきた…
ん…っ
ん…っ
チュプ
チュプ
チュパ
ズッ
ズッ
何も考えられない…
すげー溢れてきてる…
ズッ
ズブ
ズブ
ズッ
こんなに机汚しちゃまずいかな
ズッ
ズッ
ズッ


あっ
ズッ
ズッ
ズッ
んんっ
ガシャ
あ
…もう
だめ
ズッ
ズッ
ズッ
ハァ…
ハァ…
イッちゃう!!
ビク
ビク
もしかして
いっちゃった…?


グイッ
だめだよ
もう少し
待って…
俺も
もうすぐ
いきそう
あっ
ガッ
ガッ
ちょっ！待って
もう無理…！
ビクンッ
あっだめ！
また…いくっ!!
ビクッ
スッ
スッ
スッ
スッ
あっ
グスッ


ズッ
んあっ
ズッ
あ
出そう…っ
ビクン
ビクッ
あああ!!
ハァ…
ハァ…
ドクドク
ハァ
ビク
ハァ
ビク

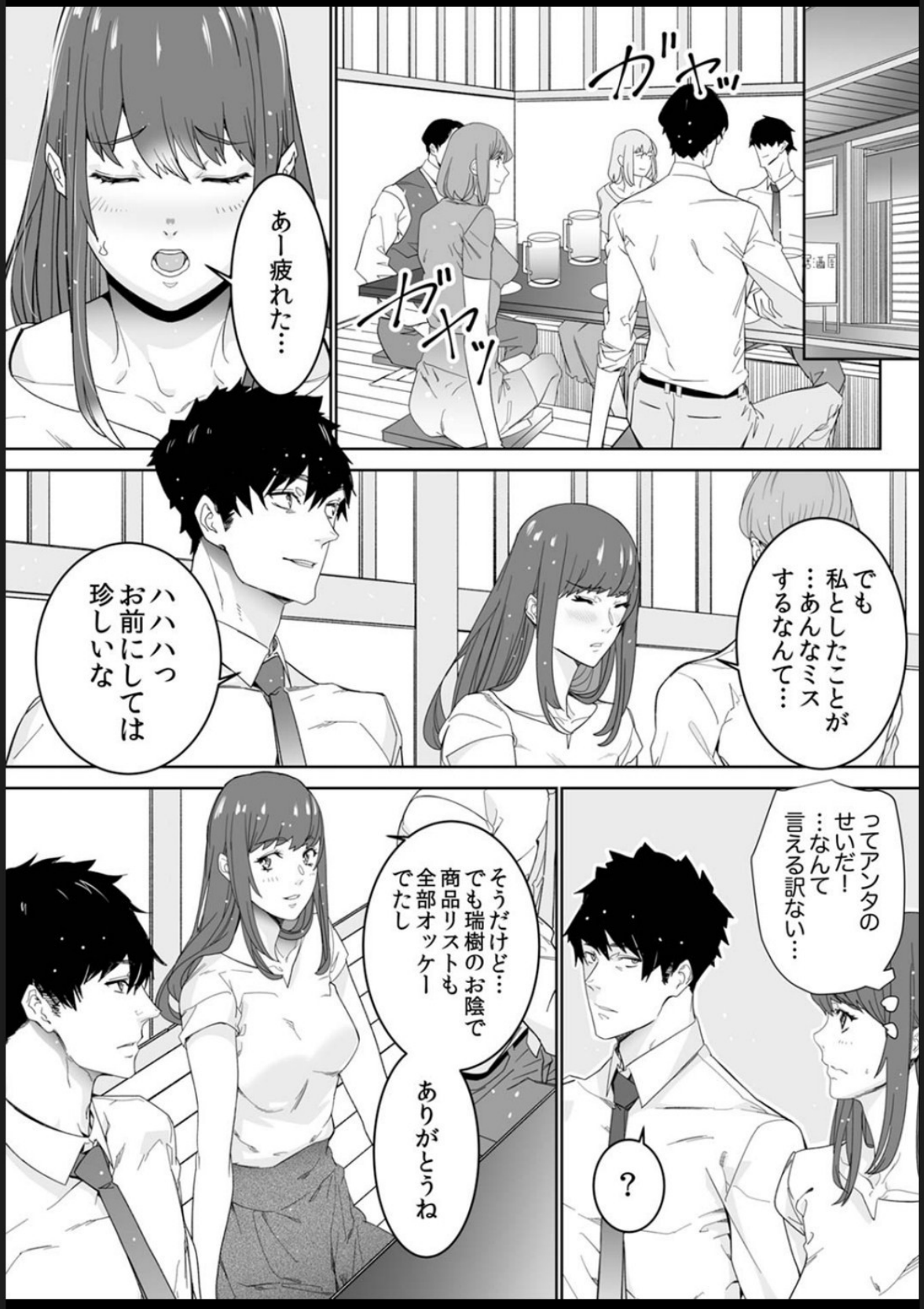

ズッ
もう一回くらいできるかな？
ばか…
部屋は会議室Aでよかったよな？
ああここだ…
!!
ガチャ
成瀬 青山 準備はいいか？


成瀬さん
大丈夫？
顔が赤いぞ
へっ…
いや…はい
大丈夫です
どうした
成瀬さん？
熱？
こいつー
知ってる
くせに…
だめだめ
大事な会議
なんだから
集中しないと
えー
それでは
始めたいと
思います
来月のA社様の
新規店舗の開店に
向けた商品の提案
リストです
まずは
お手元の資料を
ご覧ください…
ムラッ


え…
えっと…
ドキン
やばっ！
目が…
？
成瀬さん？
どうした…
どうしよ
動揺して
話飛んじゃった
えっと…アレ
なんだっけ…
オロ…
カタッ


えっ
それでは
資料2ページ目を
ご覧ください…
ヨーロッパからの
輸入雑貨を中心に
揃えています…
なるほど…
中々いいな…
価格のほうは
どうなってる?
あ…はい 価格帯は
先方の希望範囲に
収まっているため
問題は無いと
考えてます
価格に
関しては
成瀬さんから
お願いします


なるほど…
よしじゃあ
これで進めてくれ…
はい
ありがとう
ございます
ホッ
じゃあ
しっかり頼むぞ…
スッ
ん？
あの…
あっありがとう…
ボッ
ニコッ
上手く
いったな


ガヤッ
ガヤッ
あー疲れた…
でも
私としたことが
…あんなミス
するなんて…
ハハハっ
お前にしては
珍しいな
ってアンタの
せいだ!
…なんて
言える訳ない…
?
そうだけど…
でも瑞樹のお陰で
商品リストも
全部オッケー
でたし
ありがとうね


俺はただ資料を読んだだけだよ
成瀬が今までの準備をしっかりとしてたから上手くいったんだろ
なっ？そうだろ？まぁとりあえず
スッ
乾杯
カンッ
グビッ
ヒクッ
プハァ…
グビッ
大丈夫か？あんまり飲みすぎるなよ
おいおい…
平気平気今日は少しくらいいいでしょー！
グイッ


青山お前
成瀬さんと
帰る方向
一緒だよな？
え…？
はい
じゃあ
送ってってやれ
よし
二次会行く
やつはタクシー
乗れー
まじかよ…
スー
スー
……
ワイッ
ワイッ
グイッ


ん…
…あれ…
ここどこ…？
ムクッ
やっと
起きたか…
ガチャ
な なんで
瑞樹がいるの!?
えっ ここどこ!?
しかもなぜ裸!?
バッ
!!
ラブホ
HOTEL
ラ
ラブホ!!


ななななんで!!
どうして!?
お前が酔い潰れるからだろ
こっちは終電逃すし大変だったんだぞ…
風呂くらいいいだろ…
え…
う…うそ！
…ごめん…
とはいえラブホって…今日泊まるの…？やばい…どうしよう…
えっとテレビでも付けますか
Pi


あん
フルフル
あっ
フルフル
んっ
んっ
ビクッ
ブルッ
ちょっと
洗面所
行ってくるね
一旦
落ち着こう…
ズッ
バッ
ドサッ


まだ酔ってるんだから気を付けろよ…
ご…ごめん
……
顔…近いって…
ドキッ
ドキッ
!!
ダッ
スッ


んっ
あっ
んっ
んっ
グイッ
ちょっ 待って
ん…
プヘッ
ドキッ
ドキッ
ドキッ
本当にだめ…
シャワーも
浴びてないし…
ドキッ
グッ
シャワー浴びたら
いいのかよ…
クスッ


いいや
そんな
訳じゃ…
!!
ハラッ
ストップ!!
ちょっ
酔い醒ますために
シャワー
浴びてくる
バタン
クスッ
ザァァァー
やばい やばい
…どうしよう
私…また
あいつと…?
ガチャッ


ななな
何してるの…!?
体
冷えちゃって
ハイ!?
ビクッ
ヤヤ
あ
スッ
洗ってやろうか?
こら!!
グイッ
ゴシッ
ゴシッ
ふざけないで
もういいって…


だめ…
なんか頭が
回らない…
あっ
グニッ
グニ
ん…
グイ
ビクン
ひゃっ!?
スッ
スル
スル
あっ！
ちょ!!
ビクッ
んっ


しかも
酔ってて
敏感になってる
ビク
あんっ
クニッ
あ
グニ
クニッ
あっ 乳首
立ってるじゃん
グニッ
こっちも
キレイにして
あげようか？
ん…
もう…
ばか…
ビクッ
んっ
クチュ
クチュ
あ


ペロ
ヒクッ
ヒクッ
あっもういいって…
チュパッ
チュパッ
チュプッ
グニッ
クニッ
クニッ
だめだめ
もう
これ以上は…
ビクッ
ん？なんだろ？
なにか当たって…？
グイッ
!!
ツン
ツン


ちょっ！
あっ当たってるって!!
!!
ンクル
何が…？
な何がって!!
あっ！
!!
グッ


んっ
んっ
んっ
チュ
チュパ
んん
グニ
これなに!?
入ってるわけじゃ
ないから
プシュ
クチュ
クチュ
あ
クチュ
あ
セックスじゃ
ないのかな…?
でも…
あそこがこすれて
やば…
気持ちいい…
んっ
クチュ
クチュ


あ
ヌル
ビク
んっ
ヌル
うぅ…これ
すごく…
気持ちいい
ヌル
ヌル
ハイ…
もう…
だめだって…
ハイ…
クイッ
グイッ
あ


ちょっ
ちょっと待って！
ヌル
ヌル
じゃあ本当に
やめる…？
えっ…
えっ!!
ビクッ
ズポッ
ヌル
ビクッ
ヌル
ほら
気持ち良さそう
だけど…？
ヌル
ヌル
ズメッ
ズメッ


えっ…これ
入っちゃってる…？
ズッ
ズッ
悪い…
滑って
入っちゃった
んあっ
はっ
入っちゃった
じゃない!!
ズッ
ズッ
これすごっ!!
んっ!!
ズッ
あ
ズッ
あ


ズッ
ん
ん
ビク
やっ…すごい
ヒクヒクする!!
ビク
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
あああっ
ビクッ
ビクビクビクビク


ハァ
ハァ…
ドゴ
スー
……
スー
スー
スー
こいつ
何考えてるん
だろう…

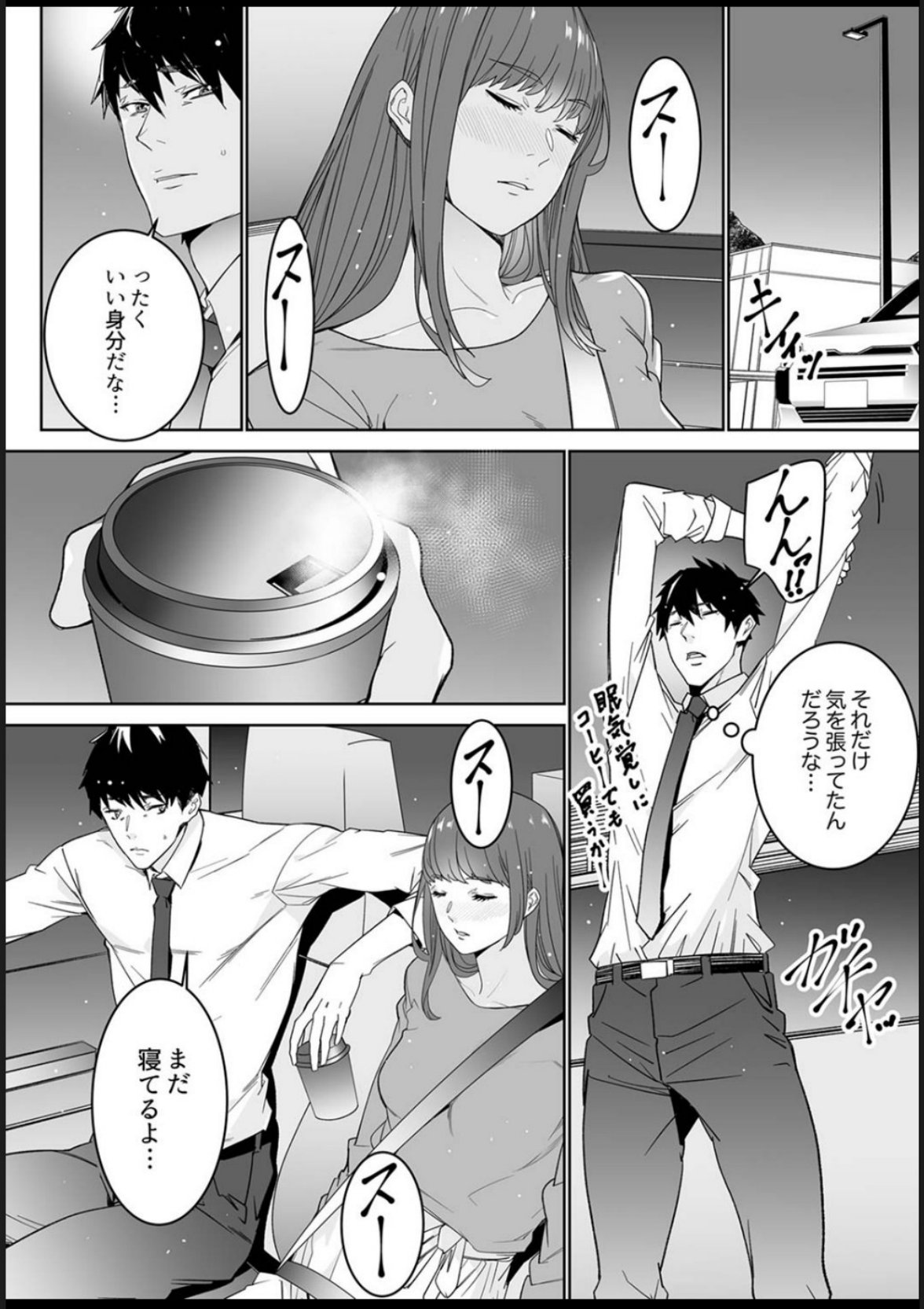

ハア…
瑞樹のやつ
帰りも普通だったし…
本当に
何考えてるんだか…
少々お待ち
ください
至急確認します
えっ!!
届いてない
ですか…?
何…朝から
いやな会話が…
ビクッ
セ…
セン…イ…
くる
あの…
それが その…


えーっ！
商品が届いてない!?
すみません…
私 日にち
間違えたみたいで…
まったく…
ちゃんと確認
しなかった
私のミス…
どうしよう
今から手配して
送っても間に
合わないし…
成瀬――
行くぞ
えっ
行くってどこに…


ヴォオオーッ
今から倉庫に取りに行って…間に合うかな？
大丈夫だろ間に合うさ
ドキッ
キイイイッ


この度は
こちらの手違いで
ご迷惑おかけしました
申し訳
ありません
ペコッ
まぁ商品は
今日中に
届いたから
大丈夫ですよ
今後は
気をつけて
くださいね
以後 気をつけます…
誠に申し訳
ありませんでした
間に合って
良かったー…
ありがとね
もうだめかと
思ってたよ

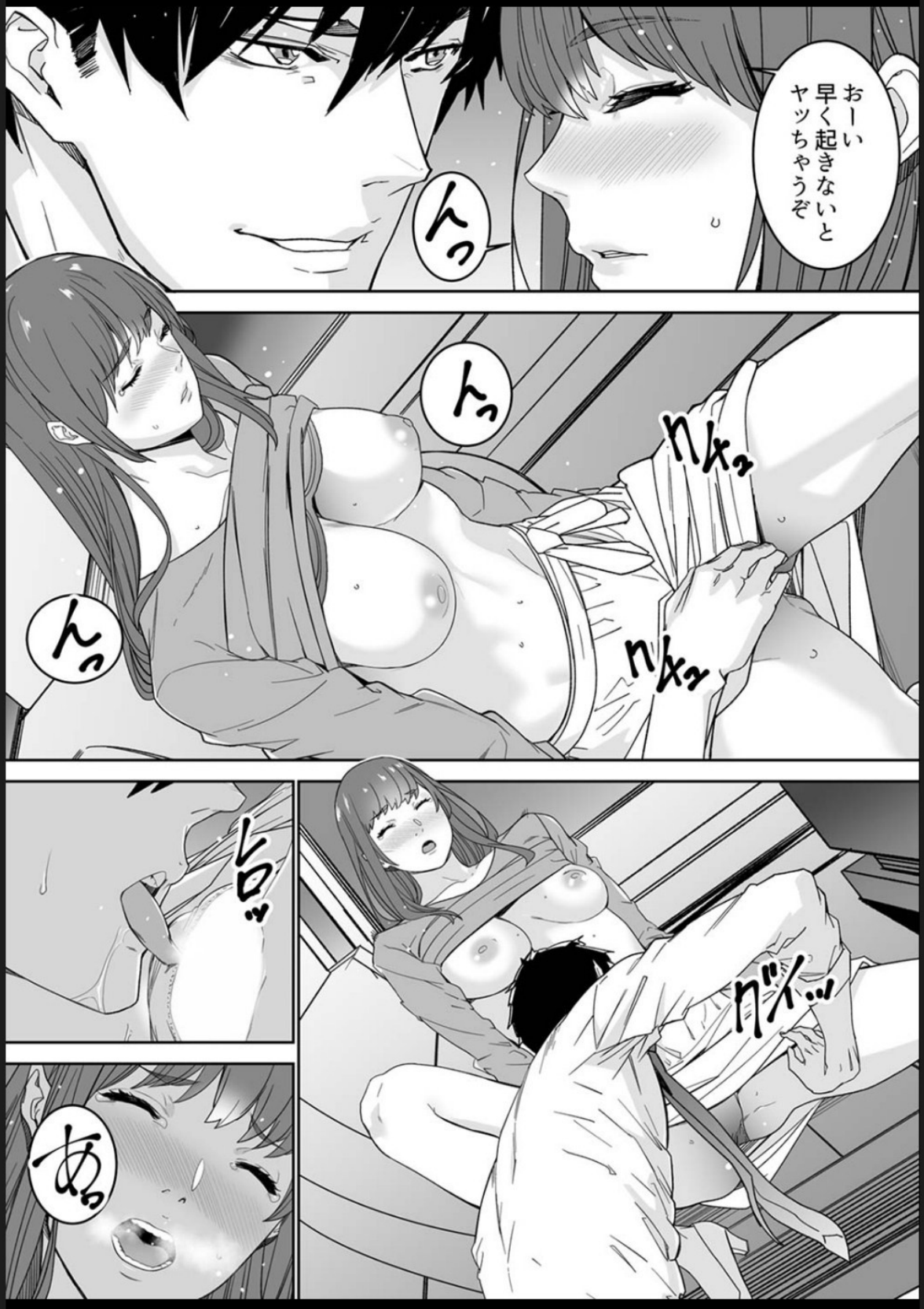

言ったろ
間に合うってさ…
まぁ 本当に
間に合うか
ドキドキ
だったけどな
さてと
帰りはゆっくりと
行きますか…
あ、
運転する？
私ペーパーだからやめとく
安全運転で
お願いしまーす
ったく…


スー
スー
ったく
いい身分だな…
キィィ…
んんっ!!
それだけ
気を張ってたん
だろうな…
眠気覚ましに
コーヒーでも買うか
ガチャ
スー
まだ
寝てるよ…
スー


ズッ
んんっ…
グニーッ
グイッ
うー…
グイッ
しかし 全然起きないな…
それなら…
スッ
あ
クズッ
クリ
ビクッ
クリ
ビクッ
クニッ


スルスル
あ
ピクン
グイッ
ん
あっ
クイッ
クニ
カチャッ
クニッ
ニヤッ


ん。
クニ
クニ
クニッ
クニッ
ん。
クチュ
グニッ
グニ
レロッ
ガバッ
ポロン
チュパッ
レロッ


おーい
早く起きないと
ヤッちゃうぞ
んっ
んっ
んっ
ﾘﾑｯ
ﾘﾑｯ
ﾚﾛｯ
ｸﾞｲｯ
あっ


どうしよう…
完全に起きる
タイミングを
逃しちゃった…
ビク
あ、
ビク
ん…
クチュッ
クチュッ
瑞樹のやつ
私が寝てると
思ってこんな事
するなんて…
ピクッ
あ
ピクッ
あ
今 起きたことにする?
いや でも
わざとらしく
なっちゃいそう…
プッ
あっ…
だめだめ!
これ以上は…
あ、
クチュッ
ズチュッ
!!
ん…

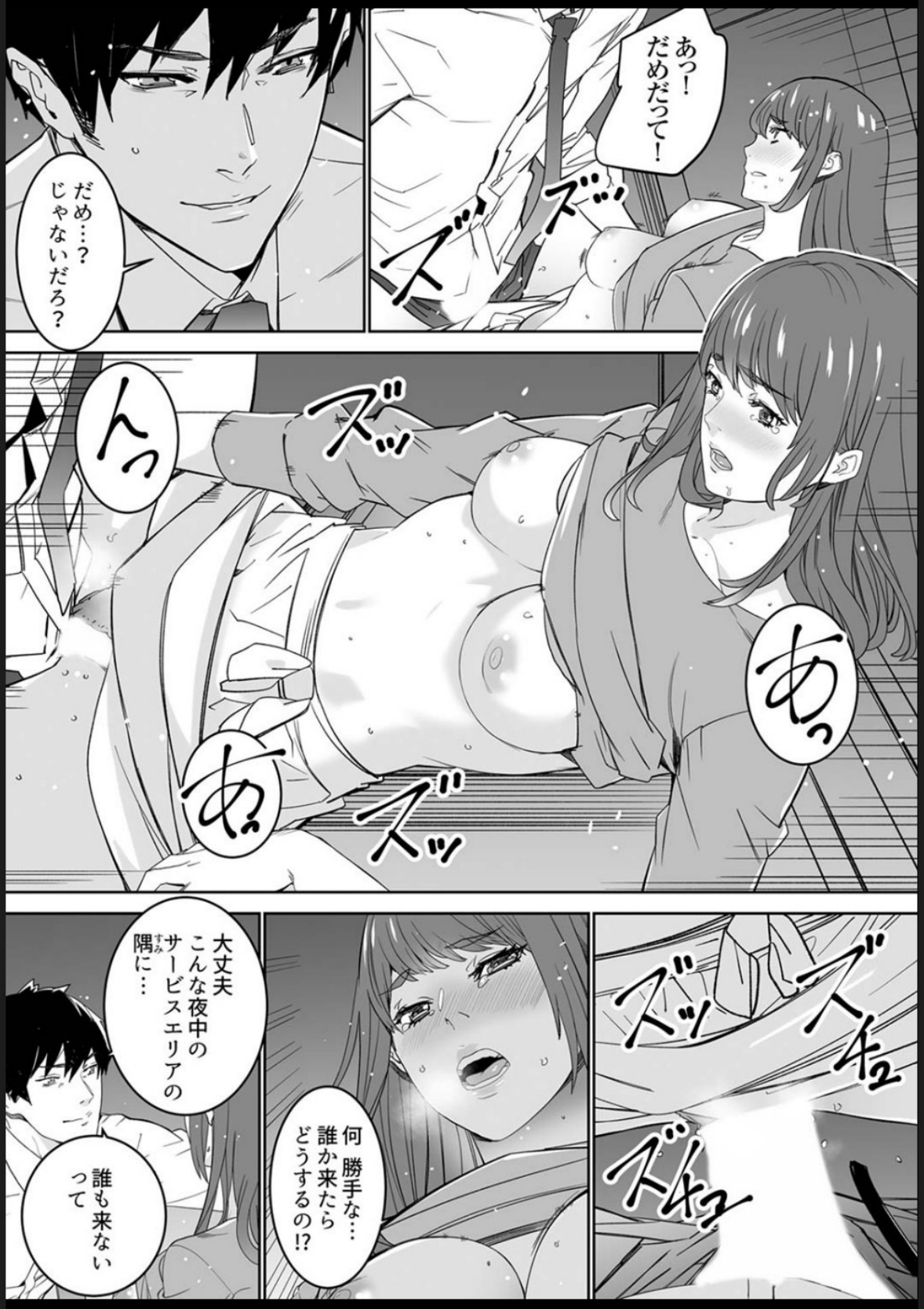

あっ
ズッ
ズッ
ん…
だめ…
そんなに
されたら！
ビクッ
ビクン
ん
あ
ビクッ
ビクッ
んんー!!
ビクッ
ビクン
ビクッ
ビクン
ビクン
ハア
ビクン
ハア…
ねぇ…いい加減
寝たふり
やめたら？
ボソ
ビクッ


ヴっ…
気づいてたの…？
フツー 反応で
わかるだろ…？
気持ち良かったから
寝たふり
してたんだろ…
ハイッ!!
そんなわけ…！
意地悪…
そんなに
いきたかった？
クイッ
ズイッ
そんなんじゃ…
ないって…
!!
グッ


んっ
んっ
んん。
スッ
んーっ!!
カチャ
!!
カチャ
プハッ


ちょ
何してるの…？
ゴソゴソッ
何って
欲しい…だろ？
えっ!?
ここで？
車でってこと？
な…!!
本当に…？
バンッ
だめだめ…
だって…
そんな…！
スッ
グニッ


こんなに乳首立てて…
こんな濡らしてるのに？
ばか…
んくっ!!


あっ！
だめだって！
ズズズ
だめ…？
じゃないだろ？
んっ
ズッ
あっ
あっ
ズッ
ズッ
ズズ
ズズ
何 勝手な…
誰か来たら
どうするの!?
大丈夫
こんな夜中の
サービスエリアの
隅に…
誰も来ない
って


来た方が興奮するだろ？
ズッ
ズッ
でも…
ズッ
ズッ
本当に馬鹿じゃないの…？
ズッ
んっあっ
ズッ
ズッ
本当は？
ズッ
本当に!!
ズッ
ズッ


んっ
あ
ズッ
ズッ
んあっ
もうっ!!
また…!
ズッ
ズッ
ほら
後ろ向いて…
グイッ
えっ!?
ちょ…!
ズッ
ズッ
クスッ
ズッ
ズッ
んっ
ズッ
あっ
ズッ

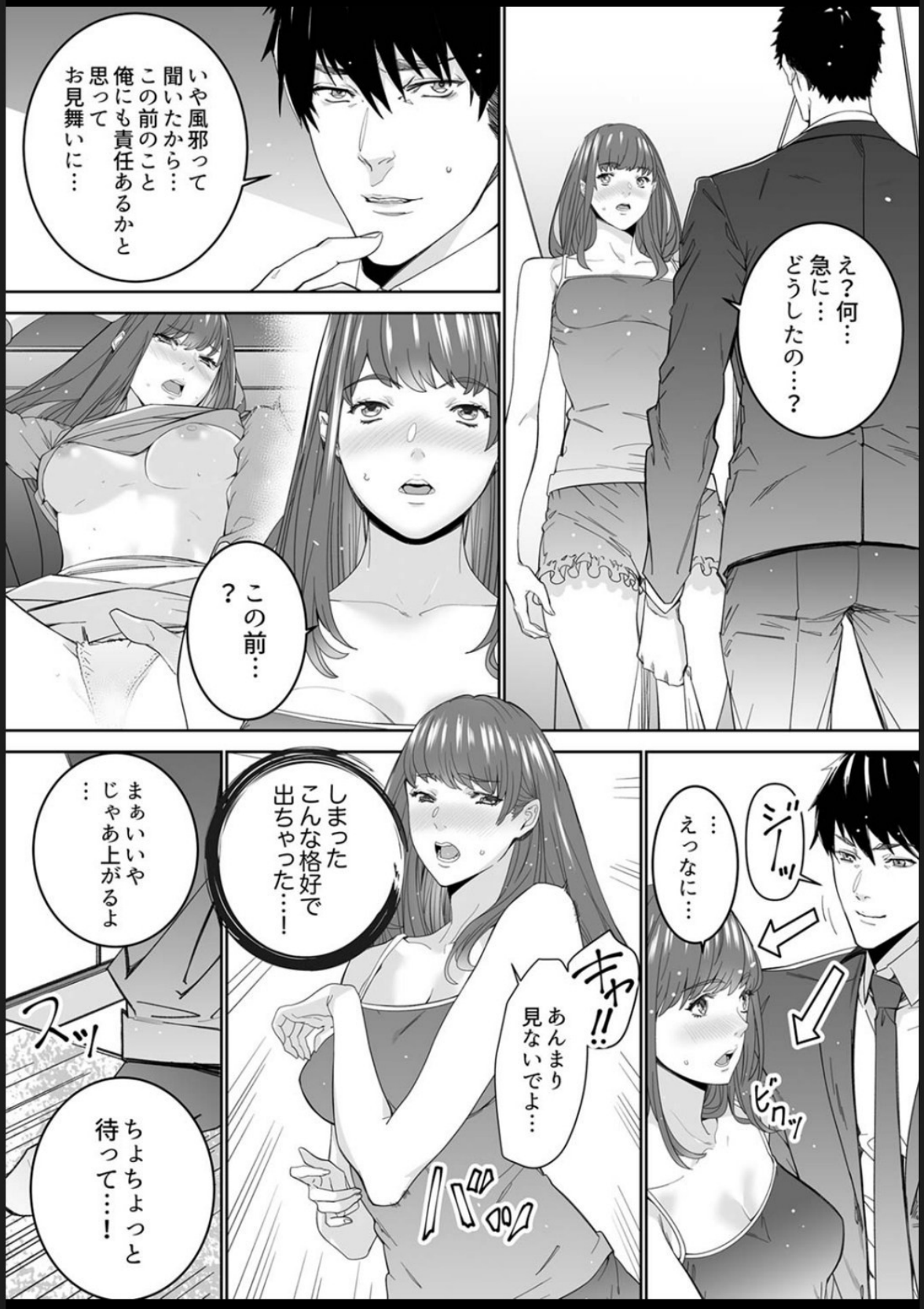

ズッ
本当に
何考えてるのよ
ズッ
悪い
我慢できない…
ビクンッ
…まだ
仕事中なのに…
くてー
んあああ
ビクッ
ビクン
残業代
出るかな？
出るわけ
ないでしょ！


ゴホッ
PP…
ゴホッ
ハァ…
38.7℃
アッ…
だめだ
起きれない…
これ絶対
瑞樹のせいだ…
車で
あんなこと…
ガバッ
今日は休もう…
仕事もひと段落
したし…
大丈夫でしょ…
ゴソ
ゴソ
12:45
お疲れ様です
成瀬です…
実は…


スー
スー
18:0
今 何時だろ
…そろそろ
何か食べて
薬飲まなきゃ…
スー
…でも
まだ眠い…
あっつ…
また寝ちゃった
…汗かいたし
着替えようかな…
瑞樹め…
絶対何か
奢らせてやる…
ムズ
……
なんか
むずむず
してきた…


車の中スゴイドキドキしたなぁ…
スルッ
スッ
クチュ
あっ
クチュッ
クチュ
んっ
ビクッ
クチュ
ビクッ
あ
クチュ


ピンポーンッ
ドドドッ
ビクンッ
あ
ビク
んっ
クチュ
クチュ
あっ…
やばっ…
イク……!
ピンポーン
はーい…
もう誰よ…
ガチャッ
よっ
えっ…
瑞樹…!?


え？何…
急に…
どうしたの…？
いや風邪って
聞いたから…
この前のこと
俺にも責任あるかと
思って
お見舞いに…
この前…？
ジーッ
…
えっなに…
キャ!!
あんまり
見ないでよ…
ビクッ
しまった
こんな格好で
出ちゃった…！
まぁいいや
じゃあ上がるよ
…
スッ
バッ
ちょちょっと
待って…！


リビング
こっち…？
だ だめ
だって！
本当に
やめてー！
ゴチャ…
ガチャッ
おぉ…
いや…具合悪くて
…片付け…
出来なくて…
すぐに
片付けるから…
スッ
そんなこといいから
成瀬は寝てな！
でも…
これだけは…
って
急に来る
からでしょー


すぐに
済むから
廊下で待ってって
スッ
ったく…
病人は…
スッ
大人しく…
ビクッ
クイ
ちょ…なに
するの…
キャッ!!
おろせー!
バタッ
バタッ


寝てろ！
ドサッ
もう
何するのよ…！
ペリッ
寝てろ
うん…
パコン


ボーッ
ハクッ
やば…汗…
今のうちに
着替えとこうかな
…
バッ
ちょ ちょっと！
ノックくらい
してよ!!
あっ
スッ
成瀬
起きてる？
わ…悪い
ガラッ


信じられない！
まぁまぁ…
そうだ どうせ
何も食べてないん
だろ？
ほら…
これなら食欲
なくても食べれる
だろ
えっ？これ
瑞樹が作ったの!?
本当に…？
カパッ
勝手にキッチン
使わせて
もらったよ
美味しい…
なんで作れるの…？
パクッ
うん…
まぁ…
なんでって
俺だって一人暮らし
してんだから
自炊くらいするさ
成瀬だって
するだろ？
そういえば
最近は料理
してないなぁ


私より家事スキル高いんじゃ…
外食か買ってきて済ませちゃうしな…
残してもいいから食べられるだけ食べてな…俺向こう片付けてくるから
ありがとう
具合はどう？少しは食べれた？
うんご馳走様一日寝てたしもう大丈夫かな
どれ…
スッ
コッ
…！
ドキッ
寒くない…？
ギュッ


俺が暖めてやろうか…？
ドキ
ドキッ
こらこら病人に何するの…
一汗かけば具合良くなるかもよ
ビクッ
グニッ
あ…馬鹿じゃないの…
か…風邪移っちゃうよ…
んっ
ヘくっ
クッ


平気だろ…
んっ
んっ
あっ
だ…
だめだって


少しは暖まってきた？
グニッ
もう大丈夫だから…
まだまだ
あっ
スッ
あれ？すげー濡れてるよ…
ヒク
そういえばさっき自分で…
へ…変なことするからでしょ…
変なことって…


あっ
ピクッ
やばい
すごい
敏感になってる
…
レロ
ビクッ
こういうこと？
チュパッ
グニッ
感じてる？
乳首立ってるよ
…
クリ
クリ
あっ
ビクッ
ビクッ
チュパッ
クリ
クリ
んっ
チュパッ
ビクッ
ちちが…
こいつー
人が弱ってる
時に…
ビクッ
クリッ
クリッ

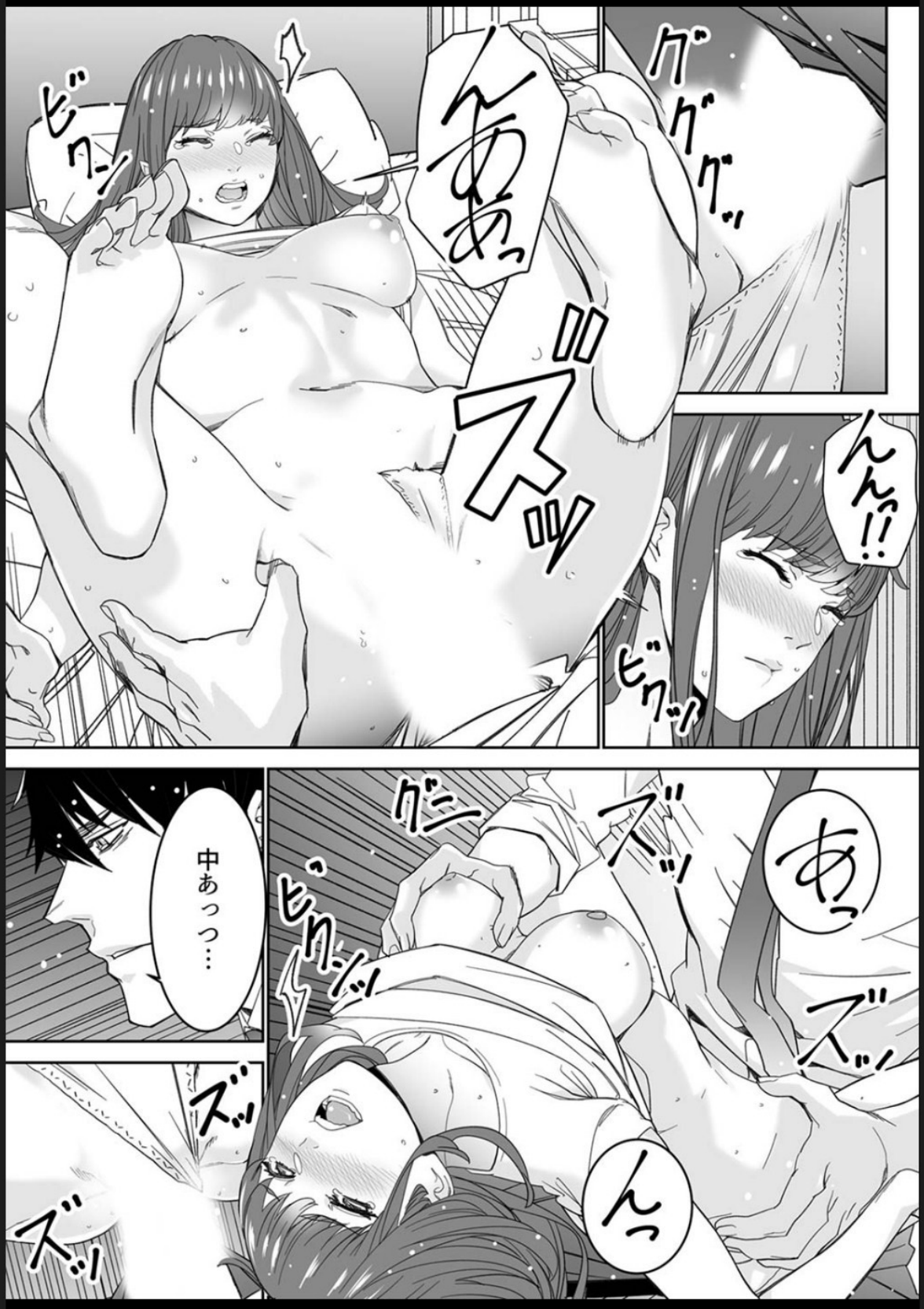

ビクン
あっ
クパッ
グパッ
ビクン
あっ
そう？全然
気にならないよ？
ペロ
グッ
そこ…だめ…
今日すごい汗
かいてるし…


あっ
ビクッ
チュプッ
チュパッ
私が気にするんだって!!
だだめ瑞樹…あっ本当に…ん
んっ
ビクン
だめだって…
あっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あっ
ビクッ
んっ
レロ
レロ
ゾクッ
クスッ
ゾクッ
レロッ


あっ
ビクッ
ビクッ
レロッ
レロッ
頭がぼーっとしてもう訳がわかんない…
ビクッ
クチュ
クチュ
んっ
クチュ
でも…気持ちいい…！
レロッ
パンパッ
あっ


イクッ……！
ビクン!!
ビクッ!!
ビクッ!!
んんっ!!
ハァ…
ヨロ
もう暖まったから…
あふっ
ハァ…
本当に？


体の芯から暖めないと…
芯からって…
もっと
グイッ
あっ
ちょっ…
ビクン
ビーンッ
グッグッ
あっ
ビクン


ビクン
んあっ
グッグッ
ズッ
んんっ!!
ビクッ
あっ
グニー
ズッ
ズッ
ビクン
んっ
中あっっ…
ズッ
ズッ


トロトロで締めつけてくるよ
ズッ
んっ
ビクッ
あ
ズッ
ビクッ
ピクッ
んっ
ぱん
ぱん
あっ
感覚だけが敏感になってる…
もう…頭がくらくらして…何も考えられなくなってきた…
んっ
んんっ
ズッ
あっ
ズッ
ズッ
ズッ


いい顔してるね…
そんなに気持ちいい？
へ…？
ズッ
ズッ
ちょ…
やめてよ…
ズッ
クスッ
何…
私今どんな
顔してるの…
やだ…
なんか恥ずかしい
…
がああああ
照れてるの？
うるさい
ズッ
ズッ
グイッ

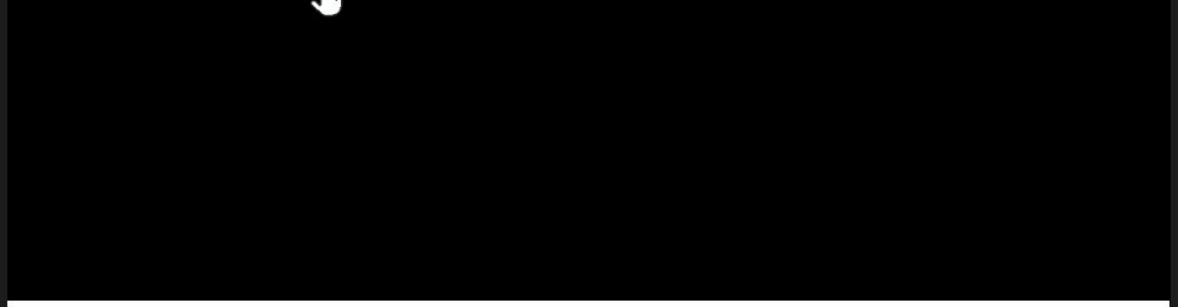

成瀬にもっといい顔させたいな
ドSめ…！
あっ
ズッ
んっ
ビクッ
ズッ
ズズッ
ズズッ
ビクッ
く…！
あっ
ズッ
ビクッ
あっ
ズッ


ズッ
ズッ
ビクルルッ
ビクンッ
ビクッ
んあっ
ハァ…
ハァ…
お見舞いにきといて
…バカ…
でも気持ち
よかっただろ？
なんならもう一回
…へっ…
ムズ…
クシッ
くすっ…
ほらーだから
言ったじゃん
移るって
き気のせい
だって…
瑞樹が
寝込んだら
今度は私が
お見舞いして
あげるよw


…そうそれで
商品の発送
間違えたりして
大変だったんだから
結局私と
もう一人で倉庫
まで取りにいって
届けて…でまた
このもう一人ってのが
…ドSで…
ってごめんなんか
愚痴ばっかりだね…
平気
平気
CAFE
久々に
七実に会えたのに
…だめだなー
そうだ今日
みうちゃんは？
みう？旦那に
任せてきちゃった
そっかー
会いたかったなぁ
でもいいの？
旦那さん休み
なのに…
それ言っちゃう？
いーのよ主婦に
休みなんて
ないんだから
こんな時くらいね
藍は
相変わらず
仕事はがんばって
るんだね
仕事はって
何よ…
じゃあ
聞くけど

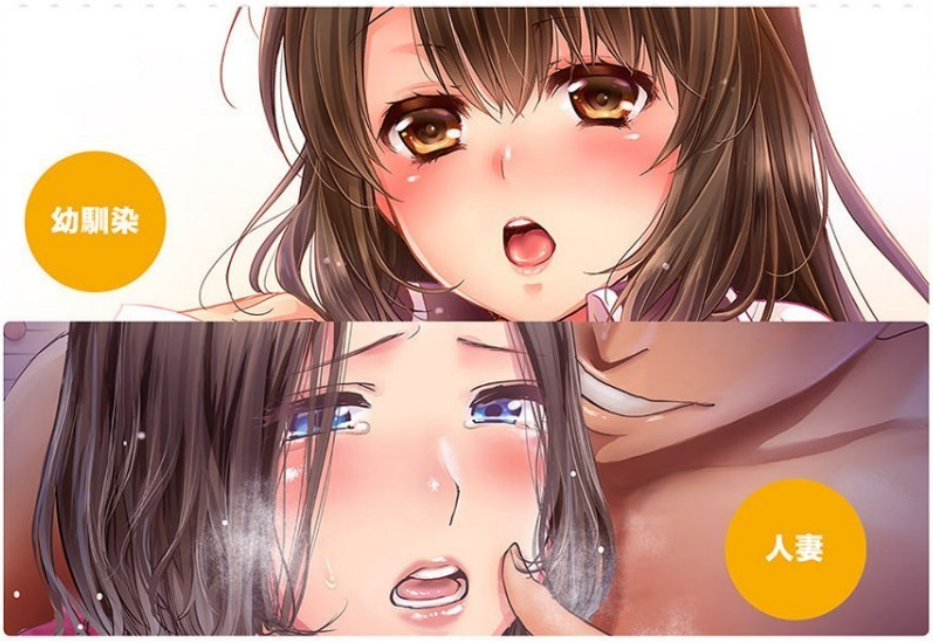

藍は良い人いないの？
えっ…
…
いるんだ！どんな人？
いないいない!!それに今は仕事に集中したいから
そんな…恋愛なんてしてらんないよ！今は男より出世を目指してるんだから!!
藍さーそんなこと言ってたらすぐ年取っちゃうんだからね
嫌なこと言わないでよ…
本当だって仕事か恋愛じゃなくて仕事も恋愛も！よ


そうだ今日は
渡す物があったんだった
ゴソッ
ゴソッ
かなり遅くなったけど誕生日プレゼント渡しそびれてたから
ストッ
えぇっ
ありがとう！
開けていい？
えっいやぁ
ここで
開けないほうが…
ちょ…七実な…なにこれ？
まぁ気になる人いるなら気合いれて頑張れってことよ…
頑張れって…
あいつと…？
恋愛…？
まさか…
そんなこと…



To be continued


エロマンガ島
Hな大人のための電子コミック
エアコンが壊れた真夏日、汗だくの
BY ユケモツ
幼馴染とSEX
話題の新作・人気作が
電子コミック書店にて
大好評配信中！
最新情報はtwitterから
@eromangajima
あなたの寝取ってます。
深夜のエステでぬるぬる挿入
終わらない社員旅行
「私、幼なじみに挿入れられちゃってる…！」
蒼野アキラ



エロマンガ島

Hな大人のための電子コミック

新作・人気作が電子コミック書店にて大好評配信中！



エロマンガ島

「コイツのSEX、ドSすぎっ…！」終電前、絶倫同期の激しめピストン【完全版】1

発行日　2021年 3月 1日

著者　OUMA

発行　モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

© OUMA 2021

